

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成20年11月13日(2008.11.13)

【公表番号】特表2008-519419(P2008-519419A)

【公表日】平成20年6月5日(2008.6.5)

【年通号数】公開・登録公報2008-022

【出願番号】特願2007-540306(P2007-540306)

【国際特許分類】

F 2 1 V 19/00 (2006.01)

H 0 1 L 33/00 (2006.01)

F 2 1 S 8/04 (2006.01)

F 2 1 V 29/00 (2006.01)

F 2 1 Y 101/02 (2006.01)

【F I】

F 2 1 V 19/00 1 7 0

H 0 1 L 33/00 N

F 2 1 S 1/02 G

F 2 1 V 29/00 1 1 1

F 2 1 V 29/00 5 1 0

F 2 1 Y 101:02

【手続補正書】

【提出日】平成20年9月26日(2008.9.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

放熱部材と、

前記放熱部材上に間隔のある関係で配置された複数の回路付きストリップであって、そのようなストリップのそれぞれが、電気絶縁性の基材と、その基材の第一の側上の少なくとも 1 つの回路配線及びその基材の第二の側上の導電性及び熱伝導性の層とを有しており、前記回路配線の少なくとも 1 つは前記基材の第二の側から電氣的に絶縁されており、また、前記回路付きストリップは、前記基材の第一の側から第二の側まで延びる複数のビアを有している回路付きストリップと、

前記複数のビア内に配置された複数の L E D であって、前記 L E D のそれぞれは、前記基材の第二の側上の導電性及び熱伝導性の層の上に配置され、かつ前記基材の第一の側上の少なくとも 1 つの回路配線に電氣的に接続されている L E D とを含んでなる照明組立品。

【請求項 2】

電気絶縁性の基材と、その基材の第一の側上の少なくとも 1 つの回路配線及びその基材の第一の側から第二の側まで前記基材を貫通して延びる複数のビアとを含む可撓性の回路と、

前記複数のビアの少なくとも 1 つに配置された L E D と、

前記可撓性の回路の第二の側に近接して配置された導電性の放熱部材と

を含み、かつ、その際、

前記 L E D は、前記放熱部材及び前記少なくとも 1 つの回路配線の両方に電氣的に接続

されている、照明組立品。

【請求項 3】

照明組立品を製造する方法であって、  
電気絶縁性の基材を提供することと、  
前記電気絶縁性の基材の上に複数の回路配線を提供することと、  
前記電気絶縁性の基材に複数列のビアを設けるとともに、それらのビアの各列には少なくとも 1 つの関連付けられた回路配線を備えることと、  
前記基材を複数のストリップに分離するとともに、各ストリップに前記複数列のビアの 1 つと、関連付けられた回路配線とを含ませることと、  
各ストリップの少なくとも 1 つのビアに L E D を装着して、その L E D を前記関連付けられた回路配線に電氣的に接続することと、  
前記複数のストリップの少なくとも 2 つをヒートシンク上に配置して L E D のアレイを形成し、各ストリップの L E D を前記ヒートシンクに電氣的に接続することと  
を含んでなる照明組立品の製造方法。